

【 商業・事務情報 科】 2年次 【必修】科目「現代文A」授業のシラバス

1 概要

教科名	国語科	科目名	現代文A	単位数(コマ数)	2単位(117コマ)
科目の目標	近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。				
教科書(出版社)	現代文A(東京書籍)	副教材(出版社)	パスワード級別漢字(浜島書店) ビジュアルカラー国語便覧(大修館書店)		

2 学習の方法

(1) 予習について

小説や随想・評論などの現代文は何度も読むことが大切です。授業で扱う文章は事前に最低3回は読んでほしいと思います。次に、難しい語句や漢字については、意味を調べておくことが読解力の向上には欠かせません。言葉の意味をたくさん知ること、知識が蓄積され、思考力の基盤となります。授業を通じて、社会人として必要な思考力を高めるようにしましょう。

(2) 授業について

- ① 文章に表れたものの見方や、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察します。
- ② 文章特有の表現を味わい、語句の用いられ方について理解を深めます。
- ③ 文章を読んで、言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めます。
- ④ 様々な資料を読み、探究し、言語文化について理解を深めます。

(3) 復習について

週2単位の授業ですので、勉強している内容を忘れないためにも復習が大切です。授業では様々な分野の文章を扱いますが、自分が興味をもった分野の文章を読んでみるとさらに理解が深まります。日頃から読書することは、世の中の様々な分野の知識を得ることにつながり、さらには豊かな人間性を養うことにもつながります。「この人って話していると楽しいな」と思われるような、素敵な人になるためにも、まずは一冊手に取ってみましょう！

〈学習アドバイス〉

国語の力は日常生活で養って行くことが大切です。本だけでなく、日頃目にする、テレビやネットのニュース、ドラマや映画に用いられることばについて考えることから、勉強は始まります。教科書をただ読むだけでは、国語の力は身につけません。言葉の意味を「意識」しながら、様々な文章を読んだり、ものを見たり聞いたりすることが大切です。

また、今自分の使っている言葉が、しっかりと相手に伝わっているのか「意識」してみましょう。近年はSNSも普及してきており、短いことばで、相手に考えていることを伝える場面が増えてきました。言葉を考えて使うくせをつけると、文章を読む時に、「この文ってこういうことを考えて書いているのかな？」などと考えられるようになってきます。

国語の力は日常の生活の向上のためにあると思います。自ら進んで学ぶ、「意識」的な学びを心掛けてみてはどうでしょうか。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① 関心・意欲・態度	文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。(授業に積極的に臨む姿勢や、課題に真面目に取り組んでいるかなど、日々の学習が評価されます。)
② 読む能力	目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。(文章の内容を正確に理解する能力や、登場人物の心情などを読解する能力が評価されます。)
③ 知識・理解	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身につけている。(『パスワード級別漢字』の漢字や、教科書で用いられている語句の意味を理解できているかなどが評価されます。)

(2) 評価の方法(以下観点①～③は「(1) 評価の観点」と対応する)

評価材料		定期考査・確認テスト 実力テスト		漢字 テスト	ノート・ プリント	発問・ 指名読み	発言 発表	グループ ワーク
観 点	割合							
① 関心・意欲・態度	20%	△	プリントへの取り組み、授業中の発言など	○	○	○	○	○
② 読む能力	50%	◎	教科書の脚問、授業で取り扱った問題、本文の内容に関する読解問題		◎	◎	○	○
③ 知識・理解	30%	◎	本文中に用いられる語句の意味、パスワード級別漢字、文学史	◎	○	◎		○

〈担当者からのメッセージ〉

評価は日常の学習の取組がどのくらいできているかを判断します。提出物は日頃からしっかりと準備しておけば全員ができることです。そのような誰もができることをしっかりとできているかが評価の基本となりますので、日々の学習の取組をしっかりとしましょう。

読解力は一日ですぐ身につくものではありません。授業を通じて、どのように文章を読み解けば良いのか、その考え方を学びましょう。また、日頃の読書で、言葉の意味を考えながら読むことも効果的です。

「今やれることは今やる。」決して後回しにしない気持ちをもって、学習に取り組んでください。

【 商業・事務情報 科】 2年次 【必修】科目「現代文A」授業のシラバス

4 授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考查等
前期 4	随想Ⅰ 『さくらさくらさくら』(俵万智)	6	文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、筆者の思考と主張を理解する。	②	・文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、筆者の思考と主張を理解できる。	漢字小テスト (毎時間)
5	小説Ⅰ 『みどりのゆび』(吉本ばなな)	12	登場人物の心理的動きを理解し、象徴的な表現も含めて、正確に内容を読み取り、名文を味わう。	② ③ ①	・作中の人物の置かれている状況や心情の変化を的確に理解できる。 ・作者と作品について理解を深めることができる。 ・内容を理解した感想文が書けることができる。	
6	評論Ⅰ 『「身銭」を切るコミュニケーション』(内田樹)	8	具体的なものから抽象的なものに進む論理の展開を理解し、筆者の思考と主張を的確に理解する。	② ③ ①	・筆者の論の展開と主張を理解することができる。 ・文化の違いによるものの捉え方の違いについて理解を深めることができる。 ・東洋と西洋の文化の違いについて、自分の意見を的確に表現することができる。	前期中間考査 ノート提出
7	詩歌 『I was born』(吉野弘) 『永訣の朝』(宮澤賢治)	8	詩の多様な表現を理解し、詩人の感性と詩の内容を読み味わう。	② ①	・詩の内容を表現に即して的確に理解できる。 ・自分の意見や感想を適切に表現することができる。	
8	評論Ⅱ 『ミロのヴィーナス』(清岡卓行)	8	文章の内容を叙述や構成に即して的確に読み取る。	② ② ②	・論の展開に即して筆者のものの見方や考え方を正確に読み取ることができる。 ・抽象的な思考について、論理展開をたどって的確に読み取ることができる。 ・本文の要旨を的確にまとめることができる。	休業明け実力テスト
9	小説Ⅱ 『ナイン』(井上ひさし)	12	表現に即して文学的な文章を読み味わう。	② ②	・作品に描かれた人物像や情景等を表現に即して正確に読み取ることができる。 ・作品に込められた心情を理解するために、表現を手がかりにすることができる。	前期期末考査 ノート提出
後期 10	随想Ⅱ 『分からないからおもしろい』(木内昇)	10	表現の工夫に注目して文章を理解する。	②	・文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、筆者の思考と主張を理解することができる。	
11	短歌と俳句 信濃路【短歌】 春雷【俳句】	10	短歌と俳句の多様な表現を理解し、内容を読み味わう。	③ ② ①	・各短歌と俳句の内容を的確に理解することができる。 ・それぞれの作者と作品について理解を深めることができる。 ・自分の意見や感想を適切に表現できる。	後期中間考査
12	小説Ⅲ 『山月記』(中島敦)	14	文学的文章を表現に即して的確に読み味わう。	③ ② ①	・物語中に用いられる語句の意味を理解できる。 ・物語の展開に即して登場人物の心情の変化を正確に読み取ることができる。 ・自己のあり方について自分なりに考えることができる。	
1	評論Ⅲ 『豊かさとは生物多様性』(本川達雄)	8	語句を正確に把握し、論理の展開をたどって、筆者の主張を的確に読み取る。	② ②	・論の展開に即して筆者のものの見方や考え方を正確に読み取ることができる。 ・地球環境という現代的な課題を的確に理解することができる。	休業明け実力テスト
2	小説Ⅳ 『こころ』(夏目漱石)	13	文学的文章を表現に即して的確に読み味わう。	③ ② ②	・作中の語句の意味が理解できる。 ・作品に描かれた人物像や情景等を表現に即して正確に読み取ることができる。 ・文中の表現を読み味わい、「私」の心情の変化を理解することができる。	後期期末考査
3	評論Ⅳ 『思考の肺活量』(鷲田清一)	4	語句を正確に把握し論理の展開をたどって、筆者の主張を的確に読み取る。	② ① ①	・論の展開に即して筆者のものの見方や考え方を正確に読み取ることができる。 ・本文の主題について自分なりに考えることができる。 ・自分の考えを的確に表現することができる。	
		計 117				

※ 観点別評価①は関心・意欲・態度、②は読む能力、③は知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。